

精神薄弱者の職業準備に関する調査研究

障害者とりわけ精神薄弱者が長く安定した職業生活を送るためには、どのような職業準備が必要とされるかを主眼として、教育から職業生活への移行過程と密接なかわりをもっている教育訓練施設(7所)およびその教職員(73人)、

そこに在籍する精神薄弱者個人(71人)、その保護者(44人)を対象に調査研究を行った。

<主査>

- ・高藤 昭 法政大学教授

<研究委員>

- ・西村晋二 東京心身障害者職業センター主任カウンセラー
- ・道脇正夫 職業訓練大学校教授
- ・森 隆男 都立労働研究所研究員
- ・山岸善和 江戸川学園講師

<作業部会委員>

- ・渡辺裕子 東京都神経科学総合研究所研究員

目次

序	
第一章 精神薄弱者職業準備の理念と制度	
第一節 職業準備の意義、理念および原理	
第二節 職業準備に関する制度・対策	
第三節 職業準備に関する従来の研究	
第二章 精神薄弱者職業準備の現状	
第一節 調査の概要	
第二節 施設調査の分析	
第三節 アンケート調査結果	
第三章 精神薄弱者職業準備の課題	
第一節 調査結果についての考察	
第二節 教育訓練の現況と課題	
まとめ	
付録 調査票	